

令和5年度事業報告書

I 事業概要

広く県民一般に対し、原子力及びその平和利用に関する知識の普及啓発を行うことにより、これらに対する認識を高め、もって原子力の平和利用の円滑な推進に寄与することを目的として、次の事業を実施した。

また、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行により、令和5年度事業は全て実施することができた。減少が続いていた来館者数についても大幅に増加し、新型コロナウイルス感染症の影響が完全に無くなったわけではないが、改善傾向が見られる。

II 事業

1 エネルギーの明日が体験できる「ふれあい広場」の維持管理及び運営

(1) 展示ホールの運営（県受託事業・普及啓発事業）

原子力発電の仕組みや放射線、発電所の安全対策や県の環境放射線監視体制などについての展示物を、来館者へ公開した。

利用人数の推移

(単位：人)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
開館総日数	335	324	343	341	341
見学者総数	1,801	713	619	552	1,136
前年度対比	93.2%	39.6%	86.8%	89.2%	205.8%
見学者累計	158,405	159,118	159,737	160,289	161,425

(2) 展示ホールの保守管理【県受託事業】

展示物の保守管理及び必要な修繕を実施するとともに、最新の情報提供に努めた。

- ・展示物「原子力情報BOX・伊方発電所Q&A」運用保守監視
- ・展示ホール監視カメラ更新
- ・展示物「原子力情報BOX・伊方発電所Q&A」バージョンアップ対応
- ・展示物「ダイナマックスシアター」プロジェクター更新
- ・展示ホール2F吹抜け部分照明器具修繕
- ・愛媛県伊方原子力広報センター展示物点検

2 原子力及びその平和利用に関する広報研修活動

(1) 放送放映事業の実施【普及啓発事業】

住民に放射線の正しい知識を普及啓発するため、CATVを利用し、「身近な放射線～正しく知って正しく恐れよう～」（9分）の動画を放送した。

・(一財)八西CATV

期 間 令和5年9月2日～12月17日

回 数 16回

・西予CATV(株)

期 間 令和5年10月11日、19日

回 数 2回

(2) 新聞折込広報の実施【県受託事業】

原子力・放射線関連のチラシを作成し、新聞折込広告により原子力・放射線の正しい知識の普及啓発及び広報センターの行事案内や参加者募集に努めた。

	印刷部数	折込時期
1回目	60, 590枚	令和5年 7月23日
2回目	58, 510枚	令和5年10月22日

折込新聞 愛媛、朝日、毎日、読売、産経の5紙

折込地域 伊方発電所周辺地域 5市2町

(3) 原子力講演会の実施

① 講演会【県受託事業・町受託事業】

原子力や放射線をテーマとした講演会を開催し、県民を対象に広く原子力の知識の普及啓発に努めた。

伊方会場【町受託事業】

開催日時 令和5年9月7日(木) 14:00～16:00

開催場所 伊方町生涯学習センター5階 多目的ホール

演 題 「放射線の基本と人体への影響」

講 師 愛媛大学 名誉教授 望月 輝一 先生

参加者 40名

松山会場【県受託事業】

開催日時 令和5年10月7日(土) 13:30～15:30

開催場所 愛媛県武道館 大会議室

演 題 「エネルギーの現状と原子力

～GX(グリーン・トランスフォーメーション)に向けた挑戦～」

講 師 近畿大学副学長 理工学部・原子力研究所 教授 渥美 寿雄 先生

参加者 25名

内子会場【県受託事業、内子町との共催】

開催日時 令和5年12月3日(日) 10:00～11:30

開催場所 五十崎自治センター 共生館ホール

演 題 「放射線被ばく事故の歴史とこれからの課題」

講 師 広島大学原爆放射線医科学研究所 教授 保田 浩志 先生

参加者 150名

宇和島会場【県受託事業】

開催日時 令和6年1月28日(日) 13:30~15:30
開催場所 宇和島市立吉田公民館大ホール
演題 「欧州発エネルギー危機が変えた産業、家庭と地域の将来」
講師 国際環境経済研究所所長、常葉大学 名誉教授 山本 隆三 先生
参加者 18名

② 自治体向け放射線セミナー【県受託事業】

30キロ圏内の自治体職員を対象にセミナーを開催し、放射線の正しい知識の普及啓発に努めた。

開催市町 内子町
開催日時 令和5年9月27日(水) 13:30~15:30
開催場所 内子町民会館 2階 大ホール
演題 「放射線の基礎知識」
講師 愛媛大学 客員准教授 医学博士 増田 晴造 先生
参加者 41名

開催市町 八幡浜市
開催日時 令和5年11月7日(火) (計2回)
10:00~11:30
13:30~15:00
開催場所 八幡浜市民文化活動センター 2階 ホール
演題 「放射線の基礎知識」
講師 愛媛大学 客員准教授 医学博士 増田 晴造 先生
参加者 158名

③ 一般向け放射線セミナー【町受託事業】

伊方町内の住民を対象にセミナーを開催し、放射線の正しい知識の普及啓発に努めた。

○伊方地域：大浜地区

開催日時 令和5年9月3日(日) 8:00~9:00
開催場所 大浜集会所 2階
演題 放射線被ばくによる人体への影響
講師 長崎大学 原爆後障害医療研究所
国際保健医療福祉学研究分野 助教 松永 妃都美 先生
参加者 39名

○瀬戸地域：川之浜地区

開催日時 令和5年9月3日(日) 8:00~9:00
開催場所 瀬戸社会教育会館 2階

演 題 放射線被ばくによる人体への影響
講 師 長崎大学 原爆後障害医療研究所
国際保健医療福祉学研究分野 教授 高村 昇 先生
参 加 者 26名

④ 教員向け放射線セミナー【普及啓発事業】

30km圏内の教職員を対象にセミナーを開催し、放射線の正しい知識の普及啓発に努めた。

開催日時 令和5年9月22日（金）14：30～15：30
開催場所 内子分庁 3階 中会議室
対 象 内子町の小中学校教職員
演 題 放射線の基礎知識
講 師 愛媛大学 客員准教授 医学博士 増田 晴造 先生
参 加 者 15名

⑤ 団体向け放射線セミナー【町受託事業・普及啓発事業】

30km圏内の団体を対象にセミナーを開催し、放射線の正しい知識の普及啓発に努めた。

【町受託事業】

開催団体 朝日共販株式会社
開催日時 令和5年10月12日（木）14：00～15：30
開催場所 朝日共販株式会社 3階 会議室
演 題 「放射線の基礎知識」
講 師 愛媛大学 客員准教授 医学博士 増田 晴造 先生
参 加 者 9名

【普及啓発事業】

開催団体 八幡浜商工会議所
開催日時 令和6年2月8日（木）16：00～17：00
開催場所 八幡浜商工会議所 3階 特別会議室
演 題 「放射線の基礎知識」
講 師 愛媛大学 客員准教授 医学博士 増田 晴造 先生
参 加 者 16名

⑥ 子ども放射線出前セミナー【県受託事業・町受託事業】

30km圏内5市2町の小中学校及び三崎高等学校の10校を対象にセミナーを開催し、放射線の講義や簡易放射線測定器による放射線の測定のほか、霧箱による放射線の観察を行い、放射線に関する正しい知識の普及に努めた。

講 師 愛媛大学 客員准教授 医学博士 増田 晴造 先生

市町名	学校名	受講学年	開催日	生徒児童 人数	事業	
宇和島市	戸島小学校	6年	令和5年10月23日(月)	6	県受託事業	
西予市	三瓶小学校	6年	令和5年10月31日(火)	28		
八幡浜市	神山小学校	6年	令和5年11月24日(金)	42		
八幡浜市	日土小学校	5.6年	令和5年11月27日(月)	25		
大洲市	長浜小学校	6年	令和5年11月28日(火)	43		
大洲市	肱川小学校	6年	令和5年12月6日(水)	15		
小学校 6校 計				159		
伊方町	瀬戸中学校	全学年	令和5年11月6日(月)	21		
大洲市	大洲南中学校	3年	令和5年11月10日(金)	56		
八幡浜市	愛宕中学校	全学年	令和5年11月13日(月)	97		
中学校 3校 計				174		
伊方町	三崎高等学校	1年	令和5年10月18日(水)	58		町受託事業
高等学校 1校 計				58		
総計				391		

⑦ エネルギー講座【普及啓発事業】

伊方町の小学生を対象に、ロボット等の機械を利用しエネルギーについて楽しく学ぶ講座を開催した。

開催日時 令和5年7月21日(金) 13:00～15:30
開催場所 伊方町民会館 2階 視聴覚室及び愛媛県伊方原子力広報センター
2階 展示ホール
内 容 ロボットの実演、簡易ロボットの工作、電気・エネルギーの話
講 師 八幡浜工業高校教師3名及び生徒10名
参加者 三机・大久小学校児童9名

⑧ 子ども科学教室【普及啓発事業】

伊方町の小学生を対象に、サイエンスショーや科学実験を通じて、科学やエネルギーについて楽しく学ぶ教室を開催した。

開催日時 令和6年1月21日(日) 13:00～14:00
開催場所 伊方町民会館 3階 研修室
内 容 「空飛ぶヒミツ～飛行機の飛ぶ仕組み～」
講 師 愛媛県総合科学博物館 学芸課科学・産業研究グループ
専門学芸員 藤本 光章 氏
参加者 子ども8名 保護者4名

⑨ 子ども工作教室【普及啓発事業】

伊方町の小学生を対象に、工作を通じてエネルギーについて楽しく学ぶ教室を開催した。

開催日時 令和6年1月21日(日) 14:00～15:30
 開催場所 伊方町民会館 3階 研修室
 内 容 「ゴム動力で動くプルバック式自動車」
 講 師 愛媛県総合科学博物館 学芸課科学・産業研究グループ
 専門学芸員 藤本 光章 氏
 参加者 子ども8名 保護者4名

(4) 簡易放射線測定器貸出【県受託事業】

個人 なし
 団体 なし

3 原子力及びその平和利用に関する各種資料の作成及び刊行

(1) 広報用リーフレット「えひめ原子力だより それいゆ」の発行、配布【県受託事業】

県の原子力防災に関する取組状況、環境放射線等調査結果等を掲載した広報用リーフレットを発行、配布した。

内 容 環境放射線等調査結果、原子力関係情報、各種行事案内
 えひめ1dayジャーニー Study and Active 他
 発 行 年4回 67,200部×4回
 配 布 先 30km圏内の5市2町は全戸配布（一部、地区単位の見学での閲覧あり）、県内の市町、コンビニ・スーパー、関係機関及び周辺6県

(2) 広報資料冊子の購入、配布（県受託事業・町受託事業・普及啓発事業）

原子力、放射線関連の資料冊子を購入し、セミナー参加者や来館者等に配布し、正しい知識の普及啓発に努めた。

種 類	購入部数	配 付 先
【県受託事業】		
「原子力総合パンフレット2023」	320部	セミナー、講演会、見学会、 展示ホール来館者等
「いま知りたい からだと放射線」	50部	
【町受託事業】		
「原子力総合パンフレット2022」	150部	セミナー、講演会、見学会、 展示ホール来館者等
「いま知りたい からだと放射線」	400部	
【普及啓発事業】		
「いま知りたい からだと放射線」	146部	セミナー、展示ホール来館者等

(3) 広報用カレンダーの作成、配布【町受託事業】

原子力関連情報を記載した広報用カレンダーを作成して伊方町全戸に配布し、日々の生活

の中での身近な広報啓発に努めた。

題 材 「いかたハイク」、放射線ミニコラム
作成部数 4,700部
配布先 伊方町内全戸、町内公共施設、関係機関等

(4) 広報用資料の作成、配布【普及啓発事業】

○原子力関連情報を記載した広報用うちわを作成し、「きはなはいや伊方まつり」、「瀬戸の夕風祭り」、及び「三崎地域夏祭り」で配布した。

作成本数 1,750本

○原子力関連情報を記載した広報用天チャック袋を作成し、各事業参加者へ配布した。

作成部数 400個

○原子力関連情報を記載した広報用ポケットティッシュを作成し、各事業参加者へ配布した。

作成部数 7,000個

4 原子力及びその平和利用に関する各種資料の収集及び公開

(1) 閲覧資料整備【町受託事業】

新聞7紙の原子力関連記事を、収集・データベース化した。

原子力関連新聞記事の収集件数

新聞名	件数	新聞名	件数
朝日新聞	524件	日本経済新聞	499件
毎日新聞	539件	日刊工業新聞	285件
読売新聞	518件	愛媛新聞	813件
産経新聞	498件	合計	3,676件

(2) 情報発信収集の実施

① インターネットによる情報発信・収集【普及啓発事業】

ホームページ等に原子力、放射線関連の情報や各種事業の案内等を掲載し、リアルタイムの情報提供と知識の普及啓発に努めた。

令和5年度アクセス件数 4,384件

② インターネットによる情報収集【県受託事業】

展示ホールのパソコンを、来館者に無料開放した。

5 原子力施設見学の指導及び実施

愛媛県民を対象に、原子力関連施設の見学会を実施し、原子力に対する知識の普及啓発に努めた。

(1) 一般見学会【県受託事業】

愛媛県民を対象に、見学会を5回実施した。

実施日	参加対象	参加人数	事業区分
令和5年 8月18日(金)	原則として30km圏内の5市2町の一般住民	25名	県受託事業
令和5年 8月23日(水)		31名	
令和5年 8月29日(火)		21名	
令和5年11月16日(木)		20名	
令和5年11月22日(水)		27名	
合計		124名	

見学施設：伊方発電所・伊方ビジターズハウス・愛媛県原子力センター
伊方原子力広報センター

(2) 団体見学会【県受託事業・町受託事業】

防災エリア30km圏内の各種団体を対象に、見学会を3回実施した。

実施日	参加団体	参加人数	事業区分
令和5年 8月26日(土)	大洲市「今坊公民館」	24名	県受託事業
令和5年 9月26日(火)	伊方町「湊浦老人クラブ」	32名	町受託事業
令和6年 2月16日(金)	伊方町「紅梅学級」	16名	
合計		72名	

見学施設：伊方発電所・伊方ビジターズハウス・伊方原子力広報センター

事業報告の付属明細書

令和5年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。